



女性村ねぎぼうずで
展示をしています
是非、御来観ください!

走り続けて130年 上信電鉄歴史展示とイベント

明治時代という近代化への黎明期、鉄道は華々しくその夜明けを告げました。明治五年、汽笛一声新橋をと、歌にも歌われた新橋から横浜までの鉄道開業は日本の希望と夢の実現でした。これは日本政府が建設した官設鉄道、のちの各地への大動脈の母体となるものでした。民間鉄道はと言えば明治21年愛媛の伊予鉄道が最初の私鉄として操業を開始、のちに道後温泉の隆盛に伴い、通称「坊ちゃん鉄道」として栄えました。明治28年(1895年)伊予鉄道に続いて二番目に開業した私鉄が上信電鉄(途中名前を改名)高崎から下仁田までの運行となりました。明治の一大産業となった養蚕経済効果の勢いはすさまじいもので、その担い手であった富岡製糸場開設に伴い明治産業界の花形、富岡製糸場の駅、また近隣は養蚕にかわり、うねるように栄えていきました。唯一の輸出としての絹は高値とあって金余りを産み、私鉄に資金がどんどん注ぎ込

まれた時代でした。この田舎町にドイツ製の電気機関車が走るなど夢のまた夢でした。上信は、上は上信、信は信州、群馬と長野を結ぶ産業を目指し鉄道を網羅する予定でした。しかし、養蚕は伸びず景気も低迷し、結局下仁田どまり、その先まで伸ばそうとした長野への交通は中断され現在に至っています。紆余屈折、さまざまながありましたが、「走り続けて130年」地方交通の足は決してなくしてはいけないものとして、みんなで応援していきたいと思えます。長い歴史の中では火災や事故などの災いもあり、130年の歴史は完璧には残されていません。資料展示は完璧とは言えませんが、是非に皆様に懐かしんでいただけるよう展示しています。一度お足を運ぶくださいませ。



女性村

ねぎぼうず 新聞

vol. 10
2024 Summer

日々変化する手相から、暮らしのヒント、開運、運勢を占ってみませんか。
日時：①令和6年7月21日(日)10:00~16:00
②令和6年8月17日(土)18:00(日)10:00~16:00
費用：1,000円/10分
※事前のお申込みが必要(空きがあれば当日のお申込みも可)



~走り続けて130年~ 上信電鉄歴史展



開催期間 令和6年4月27日(土)から約1年間
開催場所 女性村ねぎぼうず(旧西牧小学校) 群馬県甘楽郡下仁田町大字西野牧 4641-1
開催日 土・日・祝日他(GW期間中は毎日、8月13・14・15日)
※団体で平日希望の場合は事前にご連絡ください。(NPO法人日本子守唄協会 TEL03-6458-028)
開館時間 10:00~15:00
観覧料 無料

主催：上信電鉄株式会社 後援：NPO法人日本子守唄協会、下仁田町

EVENT 夏のイベントのご案内

里見哲夫(植物学者)による「遊びと学びの自然教室」へ講座
日時：①令和6年7月20日(土)13:00~ ※懇親会を予定
②令和6年8月17日(土)13:00~ ※懇親会を予定
費用：無料※事前のお申込みが不要
(ぐんま鉱山研究会と協力)

上信電鉄イベント「キッズコスプレトレイン」
あなたもなれる!森の妖精に大変身!!
イベントに伴い、森の妖精のコスプレをした参加者のコスプレ審査会・表彰式を開催
日時：令和6年7月20日(土)11:40~ ※懇親会を予定
費用：無料※事前のお申込みが不要

大野隆司「私の好きな猫とダジャレと木版画」
版画の彫り、摺りなどの実演、トークショー
日時：令和6年7月20日(土)13:00~ (40分程度)
費用：無料※事前のお申込みが不要
(摺って持ち帰りたい方は材料費(1000円)をご負担いただきます)

上原孝子(てしごや)
読みがかせ「大型はり絵・手づくり絵本」
「じごくのそうべい・かさこじぞう」
日時：令和6年7月20日(土)14:00~15:00
費用：無料※事前のお申込みが不要

手相鑑定
浅野美由紀の開運占い
日時：令和6年7月21日(日)10:00~16:00
②令和6年8月17日(土)18:00(日)10:00~16:00
費用：1,000円/10分
※事前のお申込みが必要(空きがあれば当日のお申込みも可)

高橋美清
「尼僧による青空説法」
日時：①令和6年7月21日(日)13:00~14:00
②令和6年8月18日(日)13:00~14:00
費用：無料※事前のお申込みが不要

警女(こぜ)の会
松永伍二を偲んで歌と話の会
出演：国見修二(詩人)近藤征二(画家)
西館好子(日本子守唄協会理事長)
三味線と警女唄・横川恵子
【プロフィール】 故 小林ハル(無形文化財の弟子である竹下玲子の下、平成7年の警女唄教室にて警女唄を修得する。平成11年12月に教室参加者が立ち上げた「越後警女唄・葛の葉会メンバー」として現在も活躍している。
歌とお話・特別ゲスト 松原健之
日時：令和6年7月28日(日)13:00~15:00
費用：無料※事前のお申込みが不要

講座「相川厚医師による『生き生き健康教室』」
成人病を乗り切ろう!!
日時：①令和6年7月28日(日)11:00~12:00
②令和6年8月17日(土)14:30~15:30
費用：無料※事前のお申込みが不要

第1回
緑の森のフォーラム
日時：(1日目)座談会・音楽イベント・食事会など
令和6年8月17日(土)10:30~
(2日目)座談会・分科会など
令和6年8月18日(日)10:00~
※終了後、懇親会を予定(希望者のみ)
費用：有料(資料代含む)※事前のお申込みが必要
※詳細は別紙チラシにてご案内しておりますので、そちらをご覧ください。

*1音楽イベントコンサート(演奏)のみのご参加も可能です
日時：8月17日(土)15:30~
場所：フジコ・ヘミングの部屋
出演：平澤仁(バイオリン) 後藤泉(ピアノ)
費用：1,000円(ただしフォーラム参加者は無料です)
※事前のお申込みが必要

NEW

●富岡を愛する会の応援を得て
売店での絹リメイク製品販売
●2F 富岡製紙場押し花絵画展
常設の売店、絵画展示、コーヒーの販売など
さまざまにアイデアをもって
皆様をお待ちしています。



女性村ねぎぼうずでは、「走り続けて130年」上信電鉄歴史展「絵手紙展」を開催しております。
日本最古の私鉄、上信電鉄。130周年の長い歴史の展示は一枚一枚の写真にその懐かしい姿を留めています。南蛇井などという奇妙な駅名、富岡製糸場という明治の近代化の旗手ともなった華やかな町の駅の賑わい。写真や展示は人生と同じ思い出に包まれています。
最近まで今も人気の「絵手紙」は車内いっぱい張りられたものから、大作まで全国から投稿のあった作品をふくめ、ねぎぼうず館の廊下を埋め尽くしています。ぜひ、ご覧下さいませ。
ポスターは500円で販売しております。
開催期間：令和6年4月27日(土)から1年間
開催場所：女性村ねぎぼうず(旧西牧小学校)
下仁田町大字西野牧4641-1
開催日：土・日・祝日(8月13・14・15日)
開館時間：10:00~15:00
観覧料：無料
※団体で平日希望の場合は事前にご連絡ください。

私の下仁田探訪

長楽寺の見事な枝垂れ桜

西館好子

見事な桜の季節、初めて本宿の長楽寺(曹洞宗)を訪ねました。ご住職の峯岸正典師にお目もじ叶い、貴重な話を伺うことができました。長い歴史を持つ長楽寺、ご本尊の釈迦牟尼仏は1922年創建とか、人々を救う仏様として平安時代、鎌倉時代にまたがり修造されました。体内には小像が江戸時代に納入、優に千年の歴史を持つご尊像なのです。

「寺の資料は何度か火事に会い焼失してしまいました」
とおっしゃる峯岸ご住職、曹洞宗の本部にいられ外国の普及活動に尽力、戦後に

「つづれそうなお寺があるので行ってほしい」という依頼でこの地にお入りになったそうです。

「このお寺は下仁田寺小屋の発祥の地なのです、明治の学制発布で、のちに学校となったのもこの場所です」
徳川江戸300年は今から考えれば日本の礎を築いた時代。徳川家康は教育にはことのほか熱心な武将であり、まして下仁田は天領、直轄の領地への教育配慮は完ぺきだったに違いない。ほとんどの子供の姿を見ることがない現在では考えられません。少子化の話に及ぶと峯岸住職は

「いよいよ少子化はそんなに騒がなくてもいいのでは。経済規模に合わせての少子化対策には懸念があります。規模に合わせての子ども教育をすべきです。高度成長の前はこの地域もそれなりに栄えていたのが、みんなが同じ金持ちになろうという世界になって



桜の下で 住職 峯岸正典さんと理事長

循環がくるってしまった。私は決してマイナーな考えは持たないと思っています、時代とともに変わるものは変わっていくと思えますし、今という時代にあわせていくしかないと思うことはあります。しかし変わってほしくないものもあります。

経済至上主義によって心が荒廃する、心のよりどころであるお寺を大切にしたい。

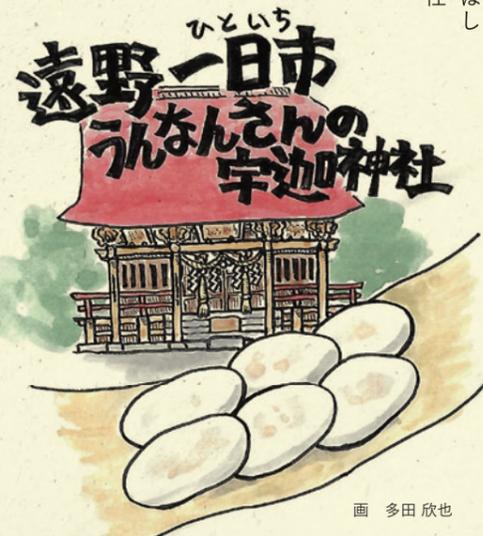
もう一つは女性、特に母親がしっかりしなくてはなりません。女性村の行きつく先もそこでしょう。人は限りなく成長し続けることなどできませんが、立ち止まってふと考えることは大切ですね。」

「ごもつとも、ご住職のおっしゃることが身に沁みます。見れば境内の桜は満開。青空によく映えます。お寺がいいですね。またお伺いしますね、ご住職

遠野一日市うんなんさんの宇迦神社

ガーデンデザイナー 多田 欣也

一日市の商店街、石の鳥居をくぐると小さい雲南さんの神社があります。石の小さな橋や湧き水のわく池もあります。桜が咲くころ町で春一番にお祭りがあつたのはここです、私とはとても楽しみにしていました。幼稚園の帰り神社の隣は美容院の敏明ちゃん家です、さよならすると鳥居のそばに白い旗がたっていました、もう我慢できません、出店も準備中です。私は走って家に帰ると真つ先に祖母の部屋に行くと「おんばさん大変だ、雲南さんのお祭りだ!」「なんたらせわすわらす(うるさい子)だ」と「おんばさん十円十円!」私は手を出しお小遣いをねだりました。「まだはじまってねえが、もう少し待って」おもちやがなくなってしまうから早く十円!祖母はしぶしぶお金をくれました。私はすぐに神社に引き返し2、3軒出ている出店の前を行ったり来たり、他にはお客はまだいません。今日は宵宮、まだ明るく時々がらんがらんと拝みに来た人の鈴の音が聞こえるだけでした。「かづんつあん」と呼んでいたおもちやの出店でさんざん迷った挙句ピーピー鳴る笛を買って家に帰りました。すると母親が畑から帰ってきていました。「母ちゃん、お祭りだから、十円!」と、母にねだりまた雲南さんに戻り、父親が帰るのを待ちました十円をもらおう、あわせると三十円になりお面くらいは買えるのに十円もらえばすぐ使いたくなるので、小



画 多田 欣也

さくつまらないおもちやしか買えないのでした。それを三日間繰り返すのです。私の父親が病気で後数か月と言われ入院中のこと「雲南さんのうずら焼き食べたいなあ」とベッドでつぶやきました、私はこのお祭りのときでしか買えない羽二重の柔らかい名物の餅を買いに病院を出ました。その日のうちに病院に戻ると父は「うまい」と喜んで二つ食べ、それを見ながら皆も食べました。隣には6か月の初孫がいました。父はその年の夏に亡くなりました、57歳でした、一つでも親孝行をしてよかったですと思いました。

女性村ねぎぼうずの昨今

里見哲夫先生の自然教室
ご高齢で現役の植物学者、その探求心と研究心、楽しく自然を日常の中で教えてください。先生は下仁田の宝、日本の自然界の大教師です。私たちが本当に学び知らなくてはいけないことを、学と叡智とで伝えてくださることに感謝、日本人なら誰でも、そしてお子さんを是非参加させてください。先生も教室にはよく顔をみてください。



相川医師の講演
高齢者が多い地域での情報、身につまされる身体の不調や疑問に答えていただいています。いきいき健康相談室を兼ねて、糖尿病、心臓病、成人病、脱水症状や熱中症、についてその原因と対処の仕方まで、毎月1回教えていただいています

美清尼僧は大人気
日々参加者がふえていきます
仏教にまつわる話、人生の話、その問題の話はつきません



浅野美由紀さんの手相鑑定
初めて観ていただきました、日常が変わりましたの声が続出。手相鑑定の資格はさらに進んで、算命学や気学にも及んでいます。開運、あしたの希望のために、どうぞ一度はお出かけくださいませ



子守唄の部屋
子守唄の父という松永伍一さんの本と絵、資料が並べられています
ゆっくり子守唄の本を読み、子守唄をきいてください
併せて松永さんの研究の一部門 警女の部屋も併設しています



大野隆司さんの部屋
版画にも心があり主張があり
喜怒哀楽ありと心豊かになります
所せましと部屋中に貼られた版画を見るためにゆうに半日を要します

